

## Bluetooth® 折りたたみキーボード TK-FBPO17EBK ユーザズマニュアル

このたびは、エレコム Bluetooth® 折りたたみキーボード TK-FBPO17EBK シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

TK-FBPO17EBK は、Bluetooth® 無線技術に対応したワイヤレス英語配列キーボードです。このマニュアルでは TK-FBPO17EBK の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

※このマニュアルでは一部の表記を除いて TK-FBPO17EBK を「本製品」と表記しています。

### ■絵表示の意味

- 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
- 注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならない」ことを示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願しいたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

### 安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

- 警告** 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、キーボードから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- 警告** 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、接続機器をシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

- 注意** 本製品を次のようなところには置かないでください。
  - 日のあたる自動車内、直射日光のあたる場所
  - 暖房器具の周辺など高温になる場所
  - 多湿なところ、結露をおこすところ
  - 平坦でないところ、振動が発生する場所
  - マグネットの近くなどの磁場が発生する場所
  - ほこりの多いところ
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
  - 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

### ■電池について

- 注意** 本製品には単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、または単 4 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

### ■お手入れのしかた

- 本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

### ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には FH-SS 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を中止してください。

※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

- 警告**
  - 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
  - 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
  - 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

### パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- キーボード本体 ..... 1 個
- 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池 ..... 2 本
- 専用収納ケース ..... 1 個
- ユーザズマニュアル(このマニュアルです) ..... 1 部

### 基本的な使いかた

キーボードを開きます。 → 電源を入れます。 → ペアリングします。 → キーボードから文字が入力できます。

**電源スイッチ**  
電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。

**Bluetooth® ボタン**  
ペアリングボタンを押して、本製品と接続機器をペアリングします。

ペアリングの手順について詳しくは裏面の「ペアリングします」をご覧ください。

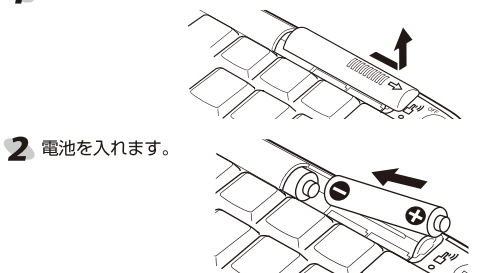
本製品を使用するには、接続機器が Bluetooth HID プロファイルに対応しているか、HID プロファイルに対応した Bluetooth アダプタを取り付けている必要があります。

通信表示ランプが約 25 秒間緑色に点滅します。

### 電池を入れる / 交換する

本製品を使用するときは、単 4 形電池 2 本をキーボード本体に入れます。

- 電池ボックスのカバーを取りはずします。



- 電池を入れます。

- 電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きを正しく入れてください。
- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。

- 電池ボックスのカバーを元通りに取り付けます。

### 電源スイッチについて

本製品を使用するときは、キーボード本体の電源を入れます。電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。通信表示ランプが約 25 秒間緑色に点滅します。

本製品を使用しないときは、キーボード本体の電源を切ることで電池を節約できます。電源スイッチを OFF の位置にスライドさせてください。

### 各部の名称とはたらき

**スタンド収納部**  
スタンドが収納されています。スタンドを使うときは引き出します。使わないときは、中に収納できます。  
※スタンドは iPad にのみご使用いただけます。

**Bluetooth® ボタン**

**開閉ボタン**

**キー (ファンクションキー)**  
キーを押している間は、キー下段の □ で囲まれた機能が動作します。

**スペースバー**  
● 空白を入力します。  
● 未確定文字を変換します。

**開閉ロック**  
右にスライドさせると本製品を開いたままで固定します。本製品をしまうときは、左にスライドさせてロック状態を解除します。

**電池ボックス**

**通信表示ランプ**  
● ペアリング待機状態のとき、ランプが緑色で点滅します。  
● 電池の交換時期をお知らせします。電池残量が少なくなるとランプが赤色で点灯します。

**電源スイッチ**

**スペースバー**  
● 空白を入力します。  
● 未確定文字を変換します。

## ペアリングする

本製品と接続機器をBluetoothで接続するには、ペアリングをする必要があります。

- ・ペアリングとは、Bluetooth機器同士(ここでは本製品とiPhone/iPad/iPod touchやパソコン)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。
- ・本製品は複数のBluetooth機器を同時に登録できるマルチペアリングに対応しています。(最大3台まで)登録後と同様の手順でペアリングを行なう事で2台目、3台目の機器を追加することができます
- ※3台登録された状態で新たにペアリングを行なうと最初にペアリングした機器の設定が消去されます。

### iPhone/iPad/iPod touch で使用する

※以下はiPhone3GS(iOS 4.2)の画面で説明しています。その他の機種でも手順は同じです。  
※iPhone3GS、第3世代iPod touchで使用する場合、iOS 4.0~4.2にソフトウェアアップデートを行う必要があります。ソフトウェアアップデート方法は、iPhone3GS、第3世代iPod touchのマニュアルをご確認ください。  
※本製品は、iPhone 3G、第1/第2世代iPod touchでは使用できません。

1 「設定」をタッチします。



2 「一般」をタッチします。



3 「Bluetooth」をタッチします。



4 デバイスの検索中に、本製品のBluetooth® ボタンを押します。



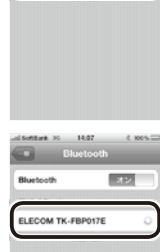
ペアリング中は通信表示ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了(手順7まで完了)すると消灯します。

5 「ELECOM TK-FBPO17E 登録されていません」をタッチします。



iPhone3GS、iPod touchでキーボードが見つからない場合、iOS 4.0~4.2にソフトウェアアップデートされていることを確認してください。

6 本製品の接続を開始します。



7 「ELECOM TK-FBPO17E」が「接続されました」となったらペアリングは正しくできました。



これでキーボードを利用できます。

接続が切れたときは

iPad/iPhone/iPod touchの状況によっては、接続が切れることがあります。その場合は、以下の手順で再接続を行います。

1 「設定」をタッチします。



2 「一般」をタッチします。



3 「Bluetooth」をタッチします。



4 「ELECOM TK-FBPO17E 接続されていません」をタッチします。



5 「ELECOM TK-FBPO17E」が「接続されました」となったら再接続できました。



### Macintosh で使用する

■ Mac OS 10.6.x の場合

1 Bluetoothメニューから「Bluetoothデバイスを設定」をクリックします。Bluetooth設定アシスタントが表示されます。



Bluetoothメニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックし、「Bluetooth」画面で「Bluetoothデバイスを設定」をクリックします。

2 本製品のBluetooth® ボタンを押します。

ペアリング中は通信表示ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了(手順5まで完了)すると消灯します。



「登録に失敗しました。…」という内容のメッセージが表示された場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、「続ける」をクリックします。

3 「ELECOM TK-FBPO17E」をクリックし、「続ける」をクリックします。



画面にパスキーが表示されます。

4 本製品を使用して、画面に表示されたパスキーを入力します。

キーボードの数字キーでパスキーを入力したあと、「[Enter]キーを押します。



5 「終了」をクリックします。



登録が完了すると、「Bluetooth」画面に「ELECOM TK-FBPO17E」が追加されます。

キーボードが正しく認識されなかった場合は、右の画面が表示されます。「続ける」をクリックし、手順1から操作し直してください。



これでキーボードを利用できます。

■ Mac OS 10.5.x の場合

1 Bluetoothメニューから「Bluetoothデバイスを設定」をクリックします。Bluetooth設定アシスタントが表示されます。



Bluetoothメニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で「Bluetooth」をクリックし、「Bluetooth」画面で「Bluetoothデバイスを設定」をクリックします。

2 「続ける」をクリックします。



3 「キーボード」を選択し、「続ける」をクリックします。追加するBluetoothデバイスの検索が始まります。



4 本製品のBluetooth® ボタンを押します。

ペアリング中は通信表示ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了(手順5まで完了)すると消灯します。



「登録に失敗しました。…」という内容のメッセージが表示された場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、「続ける」をクリックします。

5 「ELECOM TK-FBPO17E」をクリックし、「続ける」をクリックします。



画面にパスキーが表示されます。

6 本製品を使用して、画面に表示されたパスキーを入力します。

キーボードの数字キーでパスキーを入力したあと、「[Enter]キーを押します。



7 「終了」をクリックします。



登録が完了すると、「Bluetooth」画面に「ELECOM TK-FBPO17E」が追加されます。

キーボードが正しく認識されなかった場合は、右の画面が表示されます。「続ける」をクリックし、手順1から操作し直してください。



これでキーボードを利用できます。

## トラブルシューティング

### 正常に動作しないとき

■ キー入力できない、キーボードが動作しない/動作が不安定

→ 本製品の電源、接続機器のBluetooth機能またはBluetoothアダプタがONになっていることを確認してください。

→ 本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。

→ ペアリング中は通信表示ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。

→ 接続機器とキーボード本体の距離が離れすぎているか、接続機器が電波を受信できない方向を向いている可能性があります。接続機器の位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、接続機器とキーボード本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードを接続機器に近づけてください。

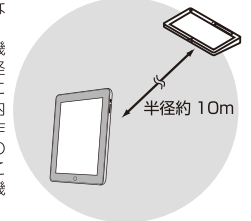
→ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードを接続機器に近づけてください。

→ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

→ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「電池を入れる/交換する」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

・本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消費していることがあります。

・電池の残量が少なくなると、通信表示ランプが赤色に点灯します。※キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。



### 基本仕様

製品名	Bluetooth® 折りたたみキーボード
製品型番	TK-FBPO17EBK
対応機種	iPad, iPhone4, iPhone3GS, 第4世代iPod touch, 第3世代iPod touch (32, 64GB) Bluetooth® HID プロファイル対応機器 (Bluetooth® HID プロファイルに対応していないパソコンでご使用の場合は、HID プロファイルに対応したBluetooth® アダプタが必要です。) ※動作確認機種は弊社ホームページをご覧ください。 ※本製品は、iPhone 3G、第1/第2世代iPod touchでは使用できません。
対応 OS	iOS4.0~4.2, iPhone OS 3.2 (iPad) (iPhone 3GS や第3世代iPod touch でご使用になる場合は、iOS4.2へのアップグレードが必要です。) Mac OS X(10.5~10.5.8, 10.6~10.6.5)
接続方式	Bluetooth 無線方式
適合規格	Bluetooth 2.0 Class2
プロファイル	HID(Human Interface Device Profile)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	FHSS 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など): 約 10m 磁性体(鉄の机など): 約 3m ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
キー数	65 キー (英語配列)
キータイプ	バタグラフ方式
キーピッチ	18.0mm
キーストローク	2.3mm
外形寸法	W285.6mm × D99.3mm × H14.1mm(使用時) W146.2mm × D99.3mm × H21.9mm(折りたたみ時)
本体重量	約 165g ※電池を含みます
動作温度 / 湿度	5℃~40℃ / ~90%RH(ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃~60℃ / ~90%RH(ただし結露なきこと)
対応電池	単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、単4形ニッケル水素2次電池のいずれか 2本
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 約3ヶ月 ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

## ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support  
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL : 0570-084-465  
FAX : 0570-050-012

【受付時間】  
9:00 ~ 19:00

年中無休

### 保証規定

■保証内容

1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

- 2.以下の場合には、保証対象外となります。
  - (1)保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
  - (2)保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
  - (3)保証書に角造り、改変などが認められた場合。
  - (4)弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改修、分解、修理により故障した場合。
  - (5)弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
  - (6)通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
  - (7)本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
  - (8)地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
  - (9)その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

- 3.修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 4.弊社修理センターへご送付いただく場合は送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いません。
- 5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
- 6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしません。
- 7.記憶メディア、ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの完全なバックアップが保証されません。記憶メディア、ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。

■免責事項

- 8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いません。

■有効範囲

- 10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

Bluetooth® 折りたたみキーボード  
TK-FBPO17EBK  
ユーザーズマニュアル  
2010年11月30日 第1版  
エレコム株式会社

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要となります。

- ・iPad, iPhone, iPod touch, Mac OS および Macintosh は、Apple Inc. の商標です。
- ・Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- ・その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。